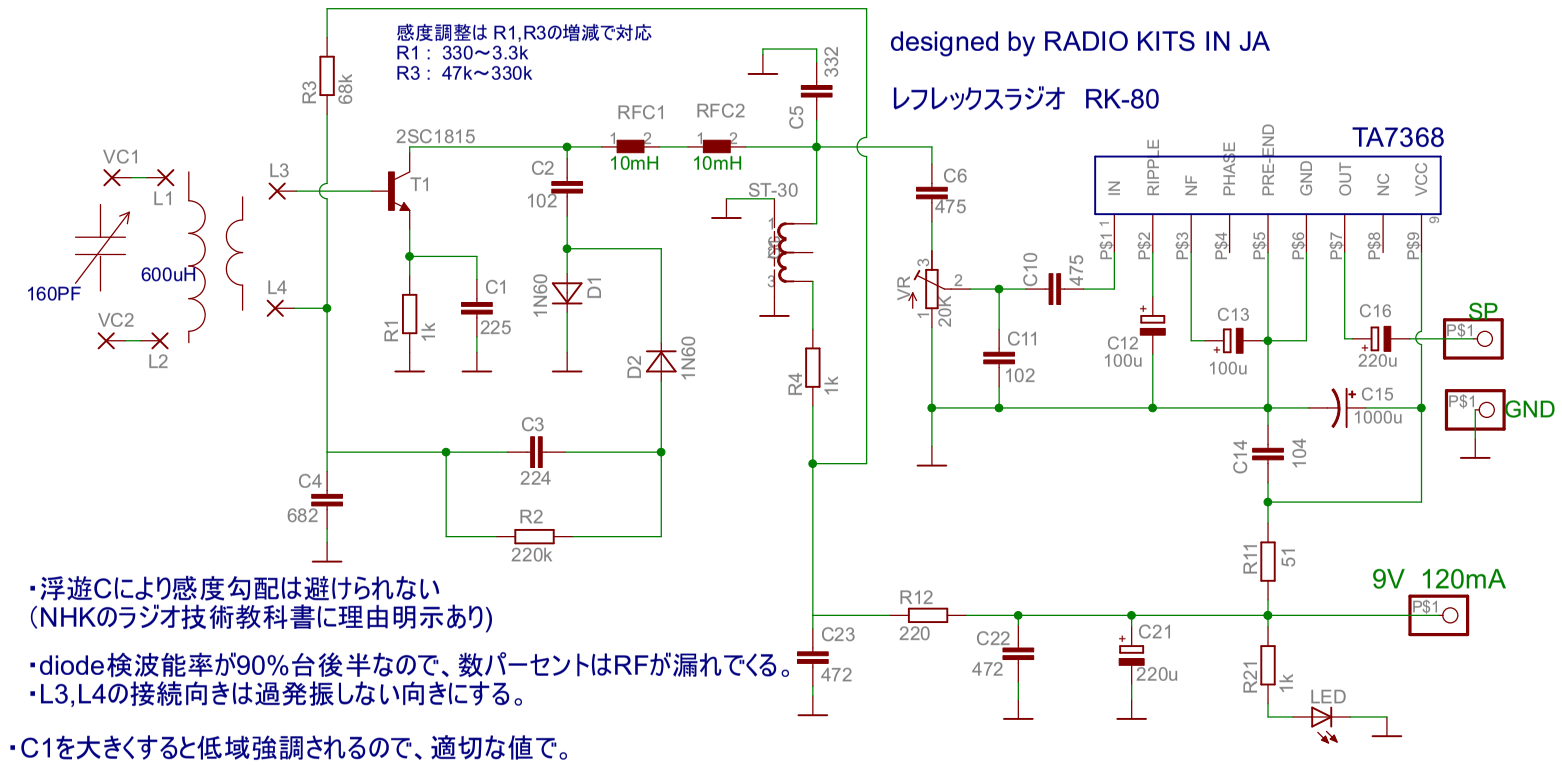

・浮遊Cにより感度勾配は避けられない
（NHKのラジオ技術教科書に理由明示あり）

・diode検波能率が90%台後半なので、数パーセントはRFが漏れでくる。
・L3,L4の接続向きは過発振しない向きにする。

・C1を大きくすると低域強調されるので、適切な値で。